

団体名

一般社団法人山口県古民家再生協会 (下関市)

代表者名	正代 三友	団体の目的 ・日本の伝統文化の建築（古民家）を正しく伝え、古くても修理、修復することで、空き家の活用や空き家対策につながることを広く啓発する
構成員数	10人	
設立	H24年6月	
問い合わせ先	☎083-250-9346	

事業名 美東町大田活性化年間事業

事業の目的 ・子ども達が古民家で遊び、その良さを体験してもらう中で、古民家（住屋）を大切にすることを養い、代々家を受け継ぐことの大切さを理解してもらう

事業の内容 ・古民家みとう 一周年記念事業
 日時：5月27日（土）・28日（日）10：00～16：00
 場所：古民家みとう（美祢市）
 内容：YIC 専門学校の学生パティシエによるケーキ販売とカフェ、山口大学学生による「大田の町活性化研究」の発表、活性化ワークショップ、古民家再生とまちづくり講演会、トークセッション、もちまき、バザー、漆喰アート体験、リンパマッサージ等
 参加者：延べ600人

事業の成果 ・地域の方や、県内の各地域でまちの活性化に取り組んでいる団体等が積極的にワークショップに参加していただき、交流や情報交換が進んだ。山口県を盛り上げていきたいと思う人が集まり、繋がりが持てたことは大きな成果だった
 ・多くの地域住民の参加があったので、今後「古民家みとう」をコミュニティスペースとして運営していく上で必要不可欠な、より密着した「顔の見える関係づくり」ができた

活動現場レポート！ 「古民家みとう一周年記念イベント」 〈H29.5.28／古民家みとう〉

当会では、約100年前に建てられ、数年間空き家となっていた美東町大田の古民家を、地域の交流拠点として新たにリフォームし、「古民家みとう」としてオープンされています。この日は「古民家みとう」がオープン1周年を迎えることから、活動成果をまとめ、地域に還元する試みとして、記念イベントを2日間にわたって開催されました。

イベントは、YIC 専門学校の学生による限定ケーキの販売、山口大学の学生による大田地区の研究発表、愛媛県で古民家再生活動をされている「結匠庵」の活動事例紹介、近所の子供達によるキッズカフェなど、盛りだくさんの内容。地域の方も多数参加されており、当施設が住民同士が気軽に集い交流する場所として認知され、活用されている様子が伺えました。

どこか懐かしくて温かな気持ちで、楽しみながら集まれる「居場所」を、これからも地域のみなさんと共に作っていただきたいです。



まちの活性化を検討



みんなが気軽に集える居場所